

- 1 兄が だまって 弟の おかしを 半分 のこして おいて くれました。弟は それに 気づき、「ありがとう」と 小さく 言いました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ？

- ① 兄の 思いやりに 弟が 感しゃして いる
- ② 兄も 弟も おこっている
- ③ 二人とも おかしが きらい

こたえ

- 2 あきは「後で いっしょに 帰ろう」と 言った つもりでした。でも はるには 聞こえて おらず、はるは 先に 一人で 帰って しまいました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ？

- ① 言った つもりと 伝わって いない すれちがい
- ② 二人が 仲よく 帰った
- ③ 二人が 言い合いをした

こたえ

- 3 同じ 係を したい 二人が ゆずらず、「わたしが やる」「ぼくが やる」と 言い合いになりました。先生が「では 交代で」と 言うと、二人は 顔を見合わせました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

はじめの 二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ？

- ① 同じ ものを 望んで ぶつかっている
- ② たがいに ゆずり合っている
- ③ たがいに 気に していない

こたえ

二人の気持ちの かんけいを 読もう

1/5

【こたえ】

なまえ

小4～小6／二人の やりとりから、気持ちの かんけいに 合うものを えらぼう

ひづけ

1 こたえ：① 兄の 思いやりに 弟が 感しゃしている

手がかり：兄がのこす＝思いやり、弟のありがとう＝感しゃ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

2 こたえ：① 言った つもりと 伝わって いない すれちがい

手がかり：あきは言ったつもり・はるは聞こえず＝気持ちのすれちがい。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

3 こたえ：① 同じ ものを 望んで ぶつかっている

手がかり：ゆずらず言い合い＝同じものを望む対立(ぶつかり)。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

- 1 ころんだ 妹に、姉は「大じょうぶ?」と かけよりました。妹は いたいのを がまんして、「へいき」と わらって 見せました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① 姉は 心配し、妹は 心配させまいと している
- ② 二人とも おこっている
- ③ 二人とも わらって ふざけている

こたえ

- 2 さとは 友だちに 本を かして あげました。ところが 友だちは その ことを わすれ、なかなか 返して くれません。さとは 何も 言えず、もやもやして いました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① 返して ほしい さとと、わすれている 友だちの ずれ
- ② 二人が 仲よく 遊んでいる
- ③ 二人が けんかをしている

こたえ

- 3 げきの 主役を 決める とき、りくは「ゆうが 向いている」と 名前を あげました。ゆうも「りくの ほうが 上手だ」と りくを おしました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① たがいに 相手を みとめ合っている
- ② たがいに 相手を きらっている
- ③ 自分が やりたくて 言い合っている

こたえ

1 こたえ：① 姉は 心配し、妹は 心配させまいと している

手がかり：姉＝心配、妹＝心配させまいと がまんして笑う。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

2 こたえ：① 返して ほしい さとと、わすれている 友だちの ずれ

手がかり：さと＝返してほしい・友だち＝わすれている＝気持ちのずれ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

3 こたえ：① たがいに 相手を みとめ合っている

手がかり：たがいに相手をおす＝みとめ合い(尊重)。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

- 1 お母さんは しかった あと、こっそり こうたの すきな おかずを 一つ 多く つけました。こうたは それに 気づき、だまって 全部 食べました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① お母さんの 思いやりを こうたが 受け取っている
- ② 二人が おこり合っている
- ③ 二人とも おかずが きらい

こたえ

- 2 えみは「気に して ないよ」と 言いましたが、目には なみだが たまって いました。となりの あやは、それ 以上 何も 聞かず、そっと 肩に 手を 置きました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① 本当は つらい えみを、あやが そっと 気づかっている
- ② 二人が わらい合っている
- ③ 二人が 言い合っている

こたえ

- 3 同じ ゲームを ほしがっていた 二人。一つしか ないと 分かると、けいは「先に見つけた ぼくのだ」、ゆうは「ぼくが ほしいと 先に 言った」と ゆずりません。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① 同じ ものを 取り合う ぶつかり
- ② たがいに ゆずり合い
- ③ たがいに きょうみが ない

こたえ

1 こたえ：① お母さんの 思いやりを こうたが 受け取っている

手がかり： しかった後の一品=思いやり、だまって全部食べる=受け取り。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① 本当は つらい えみを、あやが そっと 気づかっている

手がかり： えみ=強がるがつらい、あや=気づいてそっと寄りそう。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① 同じ ものを 取り合う ぶつかり

手がかり： 一つのゲームをゆずらない=取り合いのぶつかり。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

- 1 しんは妹のために かさを さして あげ、自分の 肩は めれて いました。妹は それに 気づいて、かさを しんの ほうへ かたむけました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① たがいを 思いやり 気づかい合っている
- ② たがいに おこっている
- ③ たがいに 気づいて いない

こたえ

- 2 たくは「もう おこって ないよ」と 言いましたが、口を とがらせた ままでした。それを見た そうは、もう 一度 ていねいに あやまりました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① まだ おさまらない たくと、あやまり直す そう
- ② 二人が 仲よく 遊んでいる
- ③ 二人が 言い合っている

こたえ

- 3 マラソンで となり合った 二人は、苦しく になると たがいに 「もう少し」と 声を かけ合い、最後まで いっしょに 走りきりました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① はげまし合って 力に なっている
- ② たがいに じゃまをしている
- ③ たがいに 気に して いない

こたえ

1 こたえ：① たがいを 思いやり 気づかい合っている

手がかり： しん=妹を守る、妹=しんを気づかう=思いやり合い。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① まだ おさまらない たくと、あやまり直す そう

手がかり： たく=口ではおこっていないが不満、そう=気づいてあやまり直す。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① はげまし合って 力に なっている

手がかり： 苦しいときに声をかけ合う=はげまし合い。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

- 1 弟が こわい 夢を 見て 泣いて いると、姉は 自分も ねむいのに、弟が ねむるま で となりに いて あげました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

姉の 気持ちに 合うものは どれ？

- ① ねむいけれど 弟を 安心させて あげたい
- ② 早く 一人に なりたい
- ③ 弟が うらやましい

こたえ

- 2 かいは 「ぼくが 悪かった」と 言い、みなも 「わたしも 言いすぎた」と 言いま した。二人は 顔を 見合わせて、少し わらいました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ？

- ① たがいに あやまり、なかなかおり している
- ② たがいに せめ合っている
- ③ たがいに 知らんぷり

こたえ

- 3 グループで 一人だけ 意見が ちがった のぞむに、ほかの 子は 「なるほど、その 考えも いいね」と うなずきました。のぞむは ほっと しました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人(みんな)の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ？

- ① ちがう 意見を みとめ、のぞむが 安心している
- ② みんなが のぞむを せめている
- ③ みんなが 知らんぷり

こたえ

1 こたえ：① ねむいけれど 弟を 安心させて あげたい

手がかり：ねむいのにそばにいる＝弟を安心させたい思いやり。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

2 こたえ：① たがいに あやまり、なかなかおり している

手がかり：たがいにあやまり、見合ってわらう＝なかなかおり。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

3 こたえ：① ちがう 意見を みとめ、のぞむが 安心している

手がかり：ちがう意見をみとめる→のぞむが安心。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。